



郷土博物館特別展

愛新覚羅浩展

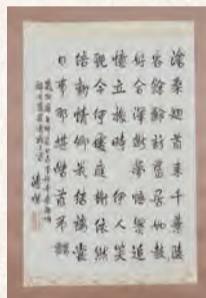
ラストエンペラーの実弟に嫁いだ日本人女性の愛と苦悩

郷土博物館の敷地には、かつて嵯峨公勝侯爵の邸宅がありました。孫娘の浩は、昭和12(1937)年4月3日にこの邸宅を出発し、たくさんの区民が見送る中、清朝最後の皇帝(ラストエンペラー)愛新覚羅溥儀の実弟・溥傑との結婚式場となった軍人会館(後の九段会館)へ向かいました。

本展では、結婚を前に、浩が不安と覚悟の入り交じった真情を吐露した書簡を初公開します。併せて、婚礼装束や愛新覚羅家に関する資料を展示し、時代の荒波に翻弄されながらも、戦中戦後の苦難を生き抜いた愛新覚羅浩の生涯をたどります。



▲浩の書簡。溥傑との結婚について書いた手紙。(当館蔵)



▶溥傑の書。後年、来日した溥傑が、浩と新婚生活を送った千葉県稻毛の家を訪ね、先立った浩を偲(しの)び、詠んだ愛慕の詩2首。(千葉市教育委員会蔵)

|期間| 10月27日(土)~12月2日(日) 午前9時~午後5時

|場所| 郡土博物館(大宮1-20-8) |費用| 100円(観覧料。中学生以下無料)

|その他| 月曜日、11月15日(木)休館

関連行事

講演会 秘蔵資料で綴る大河朗読講演 「流転の子 最後の皇女・愛新覚羅嬢生」

皇弟溥傑と浩の次女・嬢生。わずか5歳の幼女が、母と共に動乱の大陸を流転し、激動の日中間を生き抜いた、その半生をルポルタージュ作家で嬢生と親交もある講師が紹介します。

時 11月4日(日)午後2時 場 セシオン杉並(梅里1-22-32)
師 本岡典子(右写真) 定 500名(先着順)



映画上映会

「ラストエンペラー」

3歳にして清朝最後の皇帝に即位した愛新覚羅溥儀。激動の時代に翻弄された数奇な運命を描く名匠ベルトルッチ監督の代表作。

時 11月24日(土)午後1時 場 セシオン杉並(梅里1-22-32) 定 500名(先着順)



©Recorded Picture Company

いずれも 開郷土博物館☎3317-0841

図柄入り杉並ナンバープレートの交付が始まりました!



寄付金あり



寄付金なし

「杉並ナンバー」
も図柄入りが選択
できるようになり
ました。

申し込み方法

図柄ナンバー申込サービスHP <http://www.graphic-number.jp>から申込み。または自動車販売ディーラー・整備工場にご相談ください。

●交付料金

7300円

※交付料金のほか、1000円以上の寄付をするとフルカラーのナンバープレートを選択できます。寄付なしの場合はモノトーンとなります。

※自動車販売ディーラー、整備工場に手続きを依頼する場合は、別途手数料がかかります。依頼先にご確認ください。

●その他

- 新車・中古車購入時だけでなく、使用している車にも取り付け可能。今の番号のまま取り換えることができます(一部、番号変更が必要な場合あり)。
- 寄付金は日本デザインナンバー財団が管理し、区の交通改善や観光振興などに資する取り組みに充てられます。
- 事業用登録自動車の図柄入りナンバープレートには緑色、自家用軽自動車の図柄入りナンバープレートには黄色の縁取りが施されます。

開産業振興センター観光係☎5347-9184

移動式天文台車★☆☆ 「ポラリス2号」がやってくる

区の交流自治体・北海道名寄市の天文台「きたすばる」から、口径40cmの天体望遠鏡を搭載した移動式天文台車「ポラリス2号」が来訪し、観望会を行います。



日曜の太陽観測会(すぎなみフェスタ会場内)

時 11月3日(祝)・4日(日)午前10時~午後3時30分(4日は3時まで)
場 桃井原っぱ公園(桃井3-8-1)

夜の星空観望会

時 場 11月2日(金)=高井戸東小学校(高井戸東1-12-1) ▶3日(祝)・4日(日)=桃井原っぱ公園(桃井3-8-1) / いずれも午後5時30分~7時(午後5時15分から整理券配布) 定 各日150名(先着順) 他 小学生以下は保護者同伴

いずれも 開社会教育センター☎3317-6621(開催当日は☎090-4128-4427) 他 雨天・曇天の場合、星空観望会は中止の場合あり。自転車・車での来場不可(桃井原っぱ公園は自転車可)